

法人（事業所）理念	<p>お子さんの持つ持っている可能性を伸ばし、生きる力を育むための3つの実践</p> <p>①安心できるありのままの自分でいられるよう、お子さんの思いや気持ちを丸ごと受け止めます。そして、お子さんにあった最良の関わりを見つけ、安心できる環境をつくります。</p> <p>②思いを表現できる自分の気持ちか表現できることを大切にします。”集団の中で良好な関わりが持てる”お子さんなりの表現方法が身につけられる”ことを支援します。</p> <p>③やりたいことを大切に、お子さんの興味・関心に沿ってやりたいこと、できることを見つけて伸ばすことを応援します。やりたくないこと、できないことはその子なりのペースに合わせてさりげないサポートを心掛けます。</p> <p>子どもと保護者が安心して利用できる場所を目指します。また子どものやりたいことを大切にしながらも、苦手なことも「できた」という体験を積んで成長できる機会を提供していきます。</p> <p>子ども1人1人が地域の一員として生活できるよう、地域に根ざした放課後児童デイを目指します。</p>				
支援方針					
営業時間	平日 学校休業日	14 時 00 分から 17 時 30 分まで	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし *ただし池田町内のみ
支 援 内 容					
健康・生活	絵や写真、文字のスケジュール表等を活用し、見通しを持って過ごせるようにします。				
運動・感覚	サーキットや体を動かす遊びを通して運動、動作の改善、筋力の維持や強化を図ります。 苦手な運動も遊びに取り入れることで楽しみながら体を動かす機会を作ります。				
認知・行動	スケジュールの見通しを絵や写真に加え、タイマーや時計に印をつける等して時間の概念形成を促していきます。				
言語 コミュニケーション	自分の気持ちを伝える、困ったときに援助を求める等の方法を習得できるように支援します。 友達とのやりとりがスムーズにできるよう、集団遊び等の中で職員が見本を見せたり助言したりします。 言葉に出来ない思いを職員が言語化し、自分の感情と言葉が一致する経験を積み重ねていきます。				
人間関係 社会性	集団遊び等を通して順番に行う、ルールを守る、協力する等といった他者と一緒に生活していくために必要なスキルを身に付ける機会を作ります。 職員が間に入り、見本を見せたり助言することで友達とのやりとりを楽しみながら集団遊びに参加できるよう支援します。				
家族支援	支援の様子を見学できるようにします。 必要に応じて職員との個別の相談を実施します。		移行支援		
地域支援・地域連携	お子さんの通っている他の放課後等デイサービス等と情報共有し、連携を図ります。 長期休業期間は地域のイベントに参加したり体育館や図書館の利用等、地域資源を活用していきます。		職員の質の向上		
主な行事等	調理活動、クリスマス会、外出(長期休業等)、避難訓練等				

必要に応じて学校でのお子さんを見学したり、学校の先生とお子さんの様子や支援方針について情報共有します。

外部研修へ参加します。  
必要に応じて利用児童のケースカンファレンスを実施します。